

# 調 査 書

受付番号 ※

(ふりがな)				卒業	令和 年 月 日 卒業 ・ 卒業見込
氏 名		性別		現住所	
生年月日	平成 年 月 日生				

学 習 の 記 録	区 分	I 観点別学習状況			II 評定			特 別 活 動 等 の 記 録	学 年	1 年	2 年	3 年
		観 点	評 価	1年	2年	3年	項 目					
学 習 の 記 録	国 語	知識・技能					学 級 活 動 生徒会活動 学校行事 等 の 記 録 体育・文化・奉仕活動等					
		思考・判断・表現										
		主体的に学習に取り組む態度										
	社 会	知識・技能										
		思考・判断・表現										
		主体的に学習に取り組む態度										
	数 学	知識・技能										
		思考・判断・表現										
		主体的に学習に取り組む態度										
理 科	知識・技能											
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度											
音 楽	知識・技能											
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度											
美 術	知識・技能											
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度											
保 健 体 育	知識・技能											
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度											
技 術 ・ 家 庭	知識・技能											
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度											
外 国 語	知識・技能											
	思考・判断・表現											
	主体的に学習に取り組む態度											

行 動 の 記 録		
基本的な生活習慣	思いやり・協力	
健康・体力の向上	生命尊重・自然愛護	
自主・自律	勤労・奉仕	
責任感	公正・公平	
創意工夫	公共心・公德心	

出 欠 の 記 録		
学 年	欠 席 日 数	主 な 理 由
1 年		
2 年		
3 年		

総合的な学習の時間	
-----------	--

特記事項	
------	--

上記の記載事項に相違ないことを証明する。

令和 年 月 日

中学校名 校長氏名

印



## 調査書作成上の注意事項

### 1 用紙（A4判縦長）

CD等により配付した様式（学校業務支援システムを含む）を使用することとし、それに直接入力するか、又は様式を印刷し、手書きにより記入（ゴム印使用可）するかのいずれかによることとする。

2 ※欄（受付番号欄）には記入しない。また、選択を必要とする事項は、該当事項を○印で囲む。

3 外国籍を有する志願者等については、本人が希望する氏名を用いる。

4 現住所の欄は、県内志願者については郡市名から、県外志願者については都道府県名から書き始める。

### 5 学習の記録

#### (1) 観点別学習状況

学習指導要領に示す各教科の目標に照らして、第3学年の状況を、A、B、Cの3段階で記入する。

A 「十分満足できる」状況と判断されるもの

B 「おおむね満足できる」状況と判断されるもの

C 「努力を要する」状況と判断されるもの

(2) 教科（国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭及び外国語（以下「各教科」という。））の評定

ア 第1、2学年……指導要録から転記する。

イ 第3学年

令和6年3月卒業見込みの者

各教科については、各教科の評定を目標に準拠した評価（絶対評価）で5段階評定とし、学習成績一覧表（様式第2号）から転記する。

5 「十分満足できるもののうち、特に程度が高い」状況と判断されるもの

4 「十分満足できる」状況と判断されるもの

3 「おおむね満足できる」状況と判断されるもの

2 「努力を要する」状況と判断されるもの

1 「一層努力を要する」状況と判断されるもの

令和5年3月までに卒業した者

指導要録から転記する。

### 6 総合的な学習の時間に関する記録

平成15年3月以降の中学校卒業生及び中学校卒業見込みの者について、第3学年で行った学習活動及びその評価等について記入する。なお、特別の教育課程等で、総合的な学習の時間を代替している教科についても同様とする。

## 7 特別活動等の記録

項目ごとに、所属する係名や委員会名及びその役職名並びに学校行事における役割名等を記入する。記入に当たっては、名称のみでもよい。

なお、体育・文化・奉仕活動等の欄については、次に該当するものを記入する。

- (1) 部活動において著しく優秀な成績をあげたもの。
- (2) その他の体育活動及び文化活動において著しく優秀な成績をあげたもの。
- (3) 家庭や社会における奉仕活動等の善行、学校内外における表彰を受けた行為や活動等、課外における活動のうち、生徒の長所と判断されるものなど。

## 8 行動の記録

第3学年の各教科、道徳、特別活動、その他学校生活全体にわたって認められる生徒の行動の状況について記入する。項目ごとに十分満足できる状況にあると判断される場合は、欄内に○印を記入する。

また、過年度卒業者については、指導要録から転記するものとする。

## 9 出欠の記録

- (1) 指導要録から転記する。ただし、卒業見込みの者の第3学年の欄は、令和6年1月5日(金)までの状況を記入する。
- (2) 欠席の主な理由は、1週間以上の連続欠席及び年間10日以上欠席について、その理由を記入する。

## 10 特記事項

転入学又は編入学の記録、若しくは再募集入学者選抜の志願者で一般入学者選抜を受検していないこと等、特に必要な事項があれば記入する。なお、選択教科や特別の教育課程等で評定を付けている教科については、第1、2学年の評定を指導要録から転記し、第3学年の評定については、設定された目標に照らして3段階（A、B、C）で記入する。また、過年度卒業者の卒業以後現在までの生活態度、学習状況等について、就職者はその職歴を、他の学校・専修学校又は各種学校の就学者は在学中の成績等を、無職の者は家庭での状況等を、事業主、学校からの資料又は保護者の報告に基づき記入する。枠内に書ききれない場合は、紙を貼り足して記入する（裏面添付も可）。その場合は、校長印で割印すること。中学校において記入された事項以外の資料の添付は認めない。

- 11 調査書の記載内容は、特色入学者選抜、一般入学者選抜及び再募集入学者選抜とも同一のものとする。ただし、特色入学者選抜又は一般入学者選抜以後に特記事項欄に記載すべき事項が生じた場合はこの限りでない。
- 12 使用しない欄（該当事項のない欄）には、様式第1号【記入例】を参考に、「なし」と記入するか斜線を引くこととし、空欄のままにしないこととする。

調 査 書

受付番号 ※

(ふりがな)	とっとり はなこ	性別	女	卒業	令和 6 年 3 月 31 日 卒業 ・ 卒業見込
氏 名	鳥取 花子	現 住 所			
生 年 月 日	平成 20 年 5 月 5 日生	〇〇市△△町×××番地			

学 習 記 録	区 分	I 観点別学習状況			II 評定			学年	項目	1 年	2 年	3 年							
		観 点	評 価		1年	2年	3年												
国 語	知識・技能	思考・判断・表現	A	4	4	5	特 別 活 動 の 記 録	学 級 活 動	なし	なし	なし								
		主体的に学習に取り組む態度	A																
		知識・技能	A																
社 会	知識・技能	思考・判断・表現	B	3	3	4						生 徒 会 活 動	××委員	〇〇委員	△△委員				
		主体的に学習に取り組む態度	A																
		知識・技能	B																
数 学	知識・技能	思考・判断・表現	B	2	2	3										学 校 行 事	なし	なし	なし
		主体的に学習に取り組む態度	B																
		知識・技能	B																
理 科	知識・技能	思考・判断・表現	C	2	2	3													
		主体的に学習に取り組む態度	B																
		知識・技能	B																
音 楽	知識・技能	思考・判断・表現	B	3	2	3	行 動 の 記 録	基本的な生活習慣	<input type="radio"/> 思いやり・協力										
		主体的に学習に取り組む態度	B																
		知識・技能	B																
美 術	知識・技能	思考・判断・表現	C	3	3	3					健康・体力の向上		生命尊重・自然愛護						
		主体的に学習に取り組む態度	B																
		知識・技能	B																
保 健 体 育	知識・技能	思考・判断・表現	A	5	5	5									自主・自律		勤労・奉仕	<input checked="" type="radio"/>	
		主体的に学習に取り組む態度	A																
		知識・技能	B																
技 術 ・ 家 庭	知識・技能	思考・判断・表現	A	5	4	4													責任感
		主体的に学習に取り組む態度	B																
		知識・技能	B																
外 国 語	知識・技能	思考・判断・表現	A	4	4	4	創意工夫	<input type="radio"/> 公共心・公德心											
		主体的に学習に取り組む態度	B																
		知識・技能	A																

総 合 的 な 学 習 の 時 間 の 記 録	.....（学習活動の内容）.....について学習した。.....
	.....（評価等）.....であった。

出 欠 の 記 録		
学年	欠席日数	主 な 理 由
1 年	15	××により入院のため
2 年	3	
3 年	1	

特記事項
------

上記の記載事項に相違ないことを証明する。

令和 6 年 2 月 〇〇 日

中学校名 校長氏名 〇〇市立△△中学校 大山 美砂子 印

様式第2号（中学校→高等学校課）

## 学 習 成 績 一 覧 表

令和 5 年度 第3学年 組												
番号	氏名	教 科									合計 素点	備 考
		各 教 科 の 評 定										
		国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語		
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
26												
27												
28												
29												
30												
31												
32												
33												
34												
35												
36												
37												
38												
39												
40												
学級 合計	評定5の数											
	// 4 //											
	// 3 //											
	// 2 //											
	// 1 //											
	その他の人数											
	合計人数											
上記の記載に相違ないことを証明する。												
令和 年 月 日												
中学校名 校長氏名												

- (注) 1 この表は、在籍している第3学年の生徒全員について、学級ごとに作成する。  
 2 各教科の評定は、目標に準拠した評価で5段階とし、調査書に記入する評定と同一のものであること。  
 3 各学級の出席番号の順に記載する。  
 4 過年度卒業者については、この表の作成は不要である。  
 5 県外志願者については、各都道府県が定める様式で代えることができる。  
 6 この表は、志願先高等学校への提出は不要であるが、県教育委員会からの求めがあれば、高等学校課へ提出できるようにしておくこと。

## 学 習 成 績 分 布 表

令和 年 月 日

鳥取県教育委員会教育長 様

中学校名

校長氏名

令和5年度 第3学年		各 教 科 の 評 定								
教 科		国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	保健体育	技術・家庭	外国語
評 定	人 数									
	割合(%)									
5を与えた	人 数									
	割合(%)									
4を与えた	人 数									
	割合(%)									
3を与えた	人 数									
	割合(%)									
2を与えた	人 数									
	割合(%)									
1を与えた	人 数									
	割合(%)									
その他の人数										
学年合計人数										

備 考：割合(%)は、小数第2位を四捨五入する。また、割合(%)の計が100とならない場合もある。

- (注) 1 この表は、学習成績一覧表に基づき、第3学年の生徒全員の各教科の評定別人数及び割合を記入する。
- 2 「その他の人数」は、評定1～5以外の評価（文章記述等）を与えた人数を記入する。
- 3 「学年合計人数」は、各教科ごとの評定した人数に「その他の人数」を合計し、この数をもとに各評定の割合を算出する。
- 4 各中学校長は、この表を県教育委員会（高等学校課）に、令和6年2月19日（月）正午までに提出することとする。なお、特色入学者選抜に出願する場合は、令和6年1月25日（木）正午までに提出することとする。（志願先高等学校への提出は不要）
- 5 過年度卒業者については、この表の作成及び提出は不要である。
- 6 用紙の規格はA4判縦長とする。

様式第4号（本人→中学校→高等学校）

# 令和6年度 特色入学志願書

鳥取県立

高等学校長 様

令和 年 月 日

特色入学者選抜により貴校に入学したいので、下記のとおり出願します。

記

		受付番号	※	
志 望 学 科	課 程		学 科	科 コ ー ス
志 願 者	ふ り が な 氏 名	生 年 日 月 日	平 成	年 月 日 生
	出 身 中 学 校	(令和 年 月 日 卒業・卒業見込)		
	現 住 所	〒 -		
保 護 者 氏 名				

## 特色入学受検証

受検番号	※
氏名  平成 年 月 日生  上記の者は、令和6年度鳥取県立高等学校特色入学者選抜の受検者であることを証する。  鳥取県立 高等学校長	

〔特色用〕

氏 名	
受検番号	※

入学選抜手数料納付済証  
貼り付け欄

〔 全日制 2,200 円 〕  
〔 定時制 1,000 円 〕

※提出された納付済証は  
返却しません。

(裏面に注意事項あり)



(裏面)

### 記載上の注意事項

- 1 県教育委員会が配付した用紙を使用すること。コピーは不可とする。
- 2 黒色のボールペンで記入し、訂正する場合は、二重線を引いて訂正印を押すこと。
- 3 出願は、一人1校1学科又は1コースに限る。
- 4 特色入学志願書の日付は、出願期間内の出願日(出願予定日)とする。
- 5 志望学科欄には、課程名、大学科名及び小学科名を記入する。また、コースを選択する場合は、小学科名の下にあわせてコース名を記入すること。
- 6 氏名欄には、調査書と同一の氏名を記入すること。
- 7 出身中学校欄には、中学校名及び卒業(卒業見込)年月日を記入し、卒業・卒業見込のどちらかを○でかこむこと。
- 8 現住所欄には、郵便番号及び現住所を記入する。現住所は、県内志願者は郡市名から、県外志願者は都道府県名から記入すること。
- 9 入学選抜手数料を納付書で納付する場合は、納付済証を入学選抜手数料納付済証貼り付け欄に貼り付けること。
- 10 ※印の欄(受付番号・受検番号)は、記入しないこと。
- 11 受検証の氏名欄及び生年月日欄もあらかじめ志願者において記入しておくこと。
- 12 入学選抜手数料納付済証貼り付け欄上の氏名欄もあらかじめ志願者において記入しておくこと。

### 実施期日等

- 1 実施期日 令和6年2月1日(木)
- 2 実施場所 各特色入学者選抜実施校
- 3 実施方法等詳細については、各特色入学者選抜実施校において別途指示する。
- 4 学力検査、面接又は口頭試問、作文又は小論文、プレゼンテーション、実技検査の結果について受検者本人の即時開示の請求により受検した高等学校において開示する。
  - ・開示期間は、3月14日(木)から4月12日(金)までの1ヶ月間(ただし、日曜日、土曜日及び国民の祝日を除く)。
  - ・受付時間は、3月14日(木)は正午から午後4時30分まで、それ以外の日は午前9時から午後4時30分まで。
  - ・請求の際は、即時開示請求書、受検証の他に本人であることを証明する書類(学生証、保険証など)を持参すること。





特色入学志願者数等報告書 [ 1月25日 午後1時まで 2月1日 正午まで ]

( 課程)

高等学校名

小学科 (コース)	募集 定員	特色 募集 人員 (A)	志願 者数	志願者数のうち			受検 者数	合格 者数	入学 確約 者数 (B)	入学確約者のうち			(B)ー(A)	
				過年度 卒業者	県外志願者 県名	自己 申告書 提出者				過年度 卒業者	県外志願者 県名	自己 申告書 提出者		
計														
提出期限	1月25日 午後1時まで						2月1日 正午まで						2月9日 午後1時まで	

(注) 1 県外志願者欄には県外指定地域を含めた志願者数を記入すること。また、県名欄には、当該都道府県名及び志願者数を内数で記入すること。  
ただし、県外通学志願者である場合は、県外居住地の市町村名及び志願者数を内数で記入し、県外指定地域志願者である場合は、当該指定地域の市町村名及び志願者数を内数で記入すること。(例…県外志願者 4 県名 兵庫県(1)、香美町(1)、新温泉町(2))

2 「(B)ー(A)」欄は、「特色募集人員」欄と「入学確約者数」欄との過不足数を記入し、不足数には△印をつける。

3 用紙の規格はA4判横長とする。

## 特色入学者選抜結果通知書（中学校用）

令和6年2月8日

校長 様

高等学校名

校長氏名

貴校の志願者について、下記のとおり決定しましたので通知します。

記

志望学科（コース）	受検番号	氏名	選抜結果	備考

- (注)
- 1 選抜結果欄には「合格」「不合格」のいずれかを記入する。
  - 2 令和6年2月8日（木）正午までに親展で通知すること。
  - 3 用紙の規格はA4判縦長とする。

## 特色入学者選抜結果通知書（志願者用）

令和6年2月8日

立 中学校 受検番号  
様

鳥取県立 高等学校  
校長

令和6年度鳥取県立高等学校特色入学者選抜の選抜結果について、下記のとおり決定しましたのでお知らせします。

### 記

#### <選抜結果>

志望学科（コース）	受検番号	氏名	選抜結果

なお、検査内容及びその評価については、次のとおりです。

#### <検査内容及びその評価>

面接	口頭試問	学力検査						作文	小論文
		国語	社会	数学	理科	英語	総合		
実技検査		プレゼンテーション							

- 1 <選抜結果>の選抜結果欄には「合格」「不合格」のいずれかを記入する。
- 2 <検査内容及びその評価>の枠は、特色入学者選抜実施校の検査内容により、加工したり書き足したりすることは可能であるが、各種検査内容欄を空欄とする場合は、斜線を引くこと。
- 3 令和6年2月8日（木）正午までに通知すること。
- 4 用紙の規格はA4判縦長とする。

# 入 学 辞 退 書

令和 年 月 日

鳥取県立

高等学校長 様

受 検 番 号

志 願 者 氏 名

保 護 者 氏 名

このたび、令和 6 年度鳥取県立高等学校特色入学者選抜において、貴校 課程 学科  
科  
に合格しましたが、下記理由により入学を辞退します。  
コース

記

理由

( )

上記のことについては、やむを得ないと考えます。

中学校名

校長氏名

- (注)
- 1 中学校長は、令和 6 年 2 月 9 日 (金) 正午までに提出すること。なお、提出は F A X 又は電子メール可とする。
  - 2 理由欄には、辞退の理由を具体的に記入すること。
  - 3 用紙の規格は A 4 判縦長とする。